

平成30年度 外部模擬試験年間計画

磐城桜が丘高等学校

月	3年生徒の動き	校内課題確認テスト 定期考査	外部模擬試験		
			1年	2年	3年
4	基礎固め ※志望校の入試科目を確認し、選択科目を決定する。 ※英語・数学・国語は基礎的な学習内容をチェックする。	学力テスト(12)			進研記述模試(21) 公務員模試(21)
5					
6	※理科・地歴公民は授業・参考書を中心に。	前期中間考査(12～15)	進研記述模試(30)	進研記述模試(30)	進研マーク模試(2) 公務員模試(9) 進研記述模試(30)
7	応用力養成 ※まとまった時間が取れる夏休みを利用して、各科目で分野別に弱点を強化する。 ※記述型を中心に問題演習の量を増やす。特に理系は二次科目対策に早めに取り掛かる。 ※不得意科目は焦らずに基礎演習を繰り返す。 ※一定時間内に集中して学習できる習慣を身につける。				公務員模試(7)
8		学力テスト(23)	全統模試(1)	全統模試(1)	東北大オープン(4) 全統マーク模試(10～11) 全統記述模試(25)
9		前期期末考査(4～7)	進研SS(15)	進研SS(15)	共催マーク模試(15) 看護模試(16)
10	実践力完成 ※英語やイディオム・単語・地歴公民など暗記要素のある科目や分野に手をつける。 ※センター試験対策のための演習を本格的に開始する。 ※受験本番を意識した生活習慣に改める(朝型の確立を)。				全統記述模試(6) 共催記述模試(13) 東北大オープン(20) 全統マーク模試(27)
11		後期中間考査・3学年末考査(13～16)			共催マーク模試(4) 看護模試(10)
12		GTEC(1)	GTEC(1)		全統センタープレ(1～2)
1	直前対策 ※過去問題、志望校の入試問題などで問題演習をする。問題ごとの時間配分に十分留意する。 ※志望校の出題傾向をチェックする。 ※これまでに使用した問題集で、できなかった問題を再チェックする。	学力テスト(10)	進研記述模試(19)	進研記述模試(19)	センタートレーニング(4～5) センター試験(19～20)
2		1, 2年学年末考査(12～15)		進研マーク模試(2)	
3					

○合格学習プラン作成の留意点8

- 留意点1 志望と適性によって志望校・学部・学科を絞る。
- 留意点2 年間の学習プランを早めに設定して取り組む。
- 留意点3 年間の学習プランは計画倒れにならないようにゆめやかに立てる。
- 留意点4 志望校の受験科目を調べ、その科目に集中する。
- 留意点5 平日の学習プランは授業中心に習慣化する。
- 留意点6 土曜日、日曜日は平日の学習で不足している所のカバー日にする。
- 留意点7 定期試験は基礎学力確認、校外模試は応用力育成のための絶好の機会。復習の強化を。
- 留意点8 不得意分野の克服につとめる。